



UMEX 夢っくす ニュース

# かわらばん 冬号

## 花嫁の着付け



10月4日（金）に5年前に国際大学を卒業したクシャニさんから、近く結婚するにあたり是非日本の花嫁衣装を着たいとの依頼がありました。クシャニさんは、日本語がとても流暢で夢っくすの活動等に積極的に参加頂いたり卒業後も連絡を取り合っていました。ただ、夢っくすには花嫁衣装は無いので、振袖ならと提案していました。

ところが後日、ネット通販で色打掛を購入したので持参するとの連絡がありました。私も結婚式の介添はした事あったのですが、着付けとなると話は違います。思案していたところ、六日町の『えり晋』さんがお手伝いして頂けることになり、会員の大嶋さん、丸山さん、私の4人がかりで着付けを行いました。

着付けてみると、ネットで購入したとは思えない程の素晴らしい色打掛で、モデル並のスタイルのクシャニさんが着ると、益々輝きが増したようでした。残念ながらお天気があまり良くなかったのですが、美しい花嫁はどこで写真を撮っても華やかでした。お二人の門出を思い出の地でお祝いさせて頂き感無量の1日となりました。クシャニさん、本当におめでとうございます。

（高橋 和子）

## セネガル体験記

鷹背 妃穂

今回、セネガル体験を報告させていただき、あらためて行けたことに感謝したいと思います。そして、コミュニケーションの大切さをあらためて感じる旅でもありました。

アフリカに行くのは今回が初！実は、アフリカに行きたいと思って30年越しの夢を叶えた瞬間でもありました。といっても、本当は行く目的だったチャイルドケアやボランティアセンターでインターンシップを通してのアフリカの子供達との関わりは短期間すぎて今回はあきらめ、とにかくアフリカを体感しに行き、今のアフリカを知りたい！そう思い湧き上がる気持ちを抑えることができませんでした。

セネガルは行く前から国際大学の友達や自分でも調べていたり、現地で自立支援活動や住んでいる日本人に連絡を取り様子を聞いていたため、スムーズに旅の準備や現地でも困ることも対処法なども調べていたため割とスムーズに過ごすことができたように思います。

今回イスラムの犠牲祭という年に一度のビッグなお祭りにたまたま行った時期が重なり、一度はみたいと思っていたヤギの解体をみたり、アフリカの料理のお手伝いや伝統ドレスなどをきる機会をいただけたのは、とてもラッキーでした。

とにかくビックリしたのは夏休みと犠牲祭が被ったのもあってか、外にいる人の数が尋常じゃないほど多く、さすが若年多子なだけあり若年者の数が目立った事、朝から晩まで、いつ寝てるの？ってくらい外で会話をしたり子供達は友達とサッカーしたり、着飾って朝も夜も着飾り人も、車も馬車までもが道路を行き来する光景はインパクトがかなりありました。とにかく女性だけではなく男性が友達と話す、話す。楽しげに会話する姿は一人で行ったわたしにはうらやましくなりました。こんなに人と話をしたい！って思ったのは今回が初だったかも。現地語であるウォロフ語やフランス語は挨拶くらいしかわからない私にとって、刺激の多いこの感動を誰かと共有できない寂しさを感じたりもし日本が恋しくなった時間もありました。でも、会話できない私に毎日声をかけてくれる顔なじみになったマーケットの子供やレストランの人、宿泊施設の人達のおかげやいつもテラスから見ていてセネガルの人々が他人でも困っていたり泣いている子に優しく近寄って話を聞く姿などホッとする時間のおかげで時間はあっという間にすぎました。夜のクラブでのダンスは衝撃的な場面もあったけれど、日本との考え方や文化の違いも少しだけ味わえ、あらためて日本はゴミがほとんどない美しい国だな！とあらためておもえたのはよかったかも。

言葉とトイレこれは私的には一番困ったこと、物乞いする子もいれば、逆に一生懸命仕事にする子がいたり、日本にはあってこちらにはないものもあってまだまだ開拓の余地が沢山あるセネガルに希望も感じましたし、エネルギーな彼らからパワーをもらったり、時間があればまだまだやりたいこと、見たい場所が沢山ありました。早くまた行きたい！そう思える場所だった。遠いようで近い未知の世界は私の故郷のように優しくゆったりとした空気がながれてました。日本とアフリカがもっとつながり助け合えたらとても楽しい環境になるようにも感じました。



## 新年会のお知らせ

以下の日程で新年会を行います。  
昼食の料理は持ち寄り形式です。

日 付：1月19日（日）  
時 間：11：00～14：00  
場 所：国際大学 スナックラウンジ  
（通称：カフェ・ノー・プロブレム）

問合せ：櫻井 徳治 025-772-4589

皆様のご参加をお待ち致しております。



## フリーマーケット

高橋 和子

10月5日(土)に夢っくすサロンにて恒例のフリーマーケットを行いました。今年の10月はまだ気温が高く、冬支度には少し早かったようですが、スキーウェアや防寒具、毛布やカーペット等あつという間に学生さんの元へ貰われて行きました。衣服だけでなく夢っくすサロンのテーブルの上に並べられたカップや湯呑等の日用品も新しい学生さんの元に。あまり大々的に宣伝はしませんが、学生さんの口コミで広まっているようです。

来年も10月の新入生が入学する頃に開催しますので、引出物や数が揃わなくなったカップやグラス、スプーンやフォーク、防寒着、毛布等がありましたら、夢っくすサロンまで是非ご持参ください。また、ご質問等がありましたらメールにてご連絡ください。

## ハロウィンパーティー

角屋 志津子

10月26日(土)に毎年恒例のハロウィンパーティーを行いました。新年度が始まって最初のキッズイベントです。

今回は例年より参加数は少なかったものの、参加された学生さんご家族はとても楽しんでおられました、学生さん家族や夢っくす会員の方など大勢の方よりご参加頂きました。皆さんいろんな姿に変装され、まるで異国のようなハロウィンの雰囲気を感じることができます。

今回の内容は、イス取りゲームとハロウィンリース、ランチパーティーです。イス取りゲームはキッズイベントでよくアイスブレイクゲームとしてよく行います。初めて会う方も多いので、みんなで簡単に



楽しく一気に打ち解けあうことができるゲームでとても和やかな雰囲気になります。私も一緒に参加したのですが、子ども大人も関係なくとても大喜び!とても楽しくできました。



次にハロウィンリース作りです。正直準備不足もありましたが、皆さんそこはとてもアイデンティでセンス良く、色とりどりの素敵なリースがたくさんできました。今回もご自宅に飾ってもらえたことと信じています。

ランチパーティーでは、皆さんからそれぞれ母国のお料理が持ち寄られ、どの料理もおいしくおなかいっぱい満たされ幸せでした。一度にいろいろな国のお料理が食べられる醍醐味がここにあります。ありがとうございました。

新年度始まってのキッズイベントであるハロウィンパーティー。今回も盛況に終わることができて感謝しています。また、次回のイベントでは私自身色々な企画アイデアを出して、楽しんでもらえるようこれからもがんばりたいと思います。

## Cafe No Coffee

今井 雄一

英会話学習者が上京したついでにちょっと覗いてみたくなるってどこかな? 教室とは違い、①楽しく気ままにカジュアルに、②安価でたくさん話せて、③自然な会話で実践力がつき、④複数人で英語での会話ができ、⑤学習意欲向上につながるようなものと言ったら…。私の答は英会話Cafeでした。

会長にカジュアルな英語茶話会の開催を提案したところ、快諾してもらい、打ち合わせを経て、9月から12月まで隔週で6回の会を実施することができました。指導はベトナムのLisaさんとRobinさん。出席者は80代から20代までの7名で、うち2名は全回出席でした。

35年ほど前に、この地に国際大学が開学して以来、国際化が進み、魚沼は人種のるつぼのようです。また、最近の発表では、インバウンドの人気上昇No.1は何と新潟県だそうです。しかし、それもそのはず、わが越後湯沢圏は東京から新幹線で、わずか1時間強。外国人にとって、成田まで来れば鎌倉も東京ディズニーランドも同じような時間距離です。益々、英語が必要となってきています。

自分のことを伝えることができ、相手のことを聞き取ることができるようになると積極的に試したくなってきます。自信と度胸がついて世界を広げたくてきます。茶話会は思い通りできたとは言えないものの、各自の目的やレベルに応じて楽しめていたようです。何かのきっかけにできたかなと思います。コーヒーは出ませんでした。皆さんの学習意欲が滲み出る英会話Cafeとなりました。



## 国際交流授業に参加して

## 野口 勤

10月23日（水）に十日町高校で、そこの生徒と国際大学の学生とで国際交流授業が行われました。この授業は1・2年生のクラスを対象に行われ、国際大学からは10ヶ国13人の学生が参加してくれました。

学生はベトナム、台湾、ネパール、中央アジア諸国、アフリカ諸国等々でそれぞれのクラスに分かれて、国の場所、ユニークな食べ物、美しい観光名所、風習等クイズを出しながらのお国紹介を行い、生徒からの質問に答えました。

生徒は4～5人のグループに分かれて、十日町名産の着物、食べ物、大地の芸術祭とそれぞれで考えたテーマで十日町を紹介して、学生からの質問に答えるという内容の90分間の授業でした。



生徒達は大きな声でハッキリと積極的に質問を行い、学生からユニークな回答をもらって教室が大爆笑するシーンあり、一方、生徒の発表には学生が突っ込みを入れて拍手が起こるなど、とても和やかな授業でした。

授業終了後はハイポーズ、ハイポーズと記念撮影が繰り返される和やかな交流授業で、クラスによっては終わっても学生と離れ難く、帰りの集合時間に遅れる学生がいるほどでした。一方の学生達は、高揚感にあふれ、楽しかった、またやりたいと、興奮気味に話していたのが印象的でした。

昨年も同様の授業を行いました。その時は質問が出なくて沈黙が続く場面が多く、学生から日本の生徒はシャイでやり難いと言われましたが、今回は大きく様変わりしたことに驚き、今頃の若者に逞しさを感じ、嬉しい気持ちになりました。

## クリスマスパーティーに参加して

## 平野 浩子



12月22日（日）に行われたクリスマスパーティーに参加しました。昨年に続いての参加となり、キッズイベントということで、多くのご家族が参加され、今年も嗜好を凝らした楽しい企画にあっという間の時間を過ごしました。

クリスマスリースやハーバリウムを皆さんで和気あいあいと作り、テーブルの上は大変華やかでした。また、お楽しみのランチタイムでは、各国の料理がずらりと並び、どれも見た目や味ともに大満足。更に、子供達が飾り付けたクリスマスケーキも登場しとても満たされました。今年はホワイトクリスマスではありませんでしたが、「私の国のクリスマスは、いつも雪はないよ」と参加者の方に母国の話を聞けるのも、夢々すのイベントならではないと思います。この日に作ったツリーは我が家の玄関で存在感抜群です。



「来年も参加したい」そんなイベントに参加させて頂きありがとうございました。

## ナマステ インディア 坂大 英子 ～マニフル舞踊団の公演を見に行つて～

10月2日（水）に十日町市の“段十郎”でインド舞踊の公演が行われました。この公演はインドの北部、ミャンマーとの国境に位置するマニフルからの舞踊団の公演でした。これは国際大学を卒業したインドのデビさん（Binapani Kongbrailatpam）のご主人が所属しており、夢々す会長の高橋さんから、デビさんが舞踊団と一緒に日本公演に同行して十日町市でも公演するので、一緒に行つてデビさんにお会いしましょうと声を掛けて頂いたので喜んで参加しました。

当日は夜の公演で、太鼓と笛と民族楽器（名前がわかりません）の伴奏で舞踊と歌でした。衣装はその地方の物らしく私が知っているサリー姿ではありませんでしたが、主に女性のダンスで色鮮やかな衣装で優雅で美しく、男性のは力強く勇猛でした。残念ながらデビさんはお子さんと一緒に、移動で疲れたのと宿泊先が遠いとのことでお会いできなかったのですが、ご主人にお会いすることができました。次の日は三条で公演とのことで、最後に皆さんと一緒に写真に収まりお別れしました。



## ベトナムの結婚式

高橋 勇

11月中旬、ハノイから100キロ程離れたベトナム北部の港町『ハイフォン』で卒業生「ホアン」さんの結婚式に妻と出席してきました。

ベトナムでの結婚式に出席したのは2年程前に南部の『ホーチミン』で行われた卒業生「チャウ」さんの結婚式に次いで2回目になります。前は私一人でしたが、今回は妻と一緒にです。

「ホアン」さんの結婚式は、1週間ほど前に新婦側主催でも行われていたそうで、私達が出席したのは新郎側主催の前夜祭と当日昼からの披露宴でした。自宅前の道路と庭がイベント会社によって華やかな披露宴会場にセッティングされ、その脇では親戚の人達がいくつもの大鍋で料理を作っていました。結納の様な儀式的なことは既に終わっていたらしく、前夜祭は近所の親戚や知人などを招いた宴会と大音量のカラオケ大会。

当日は金属製のイスとテーブルに白いカバーが掛けられて招待客の席に模様替えされ、式では新郎の父による挨拶と新郎新婦によるシャンパンタワー、そして乾杯。その後は新郎新婦と両親が各テーブルを回って挨拶をするだけで、招待客の祝辞や余興もなく、招待客はプロの歌手による生歌がこれまた大音量で延々と流れる中、料理を食べ終わると三々五々帰って行き、各テーブルの下に大量の食べかすが残るといものでした。ハイフォンでもホーチミンと同じ様に、食べかすはテーブルの下に捨てるのがマナーらしく、私達夫婦が戸惑っていると身振りで下に捨てる様に教えてくれるので、やってみると「これはこれで有りかな？」という気持ちになったので不思議です。『郷に入っては郷に従え』でしょうか？

新郎の家では、水パイプによるタバコ、虫歯予防のピンロウ、豚の血を固めた煮凝りの様な料理を勧められ、みんな試してみました。言葉は通じませんが、現地でも勧められたものを試したり、同じ物を食べることで親近感を持って受け入れられた様に感じます。

ベトナム滞在中は、何人かの懐かしい卒業生に名所を案内してもらったり、地元の有名店や自宅でご馳走になったりと楽しい時間を過ごしてきました。

今回は時間がなくてハノイとハイフォンだけでしたが、どちらの都市も活気に満ちており、ベトナムのパワーを感じた旅でした。ただ、観光地での「親切を装った靴磨き」「流しのタクシー」には料金をぼられましたのでご注意ください。



## ★★会員紹介コーナー★★

- ①一番行きたい国②興味のある言語③趣味や特技  
④夢っくすでやってみたいことは⑤今やっている国際交流⑥一言どうぞ！

### 会員No. 514 阿部 佐知子 (あべ さちこ)

- ① 台湾  
② 英語  
③ 料理  
④ 学生の人たちとの会話  
⑤ これから、たくさん勉強して、たくさんの人と会話をたのしみたいです。  
⑥ 全然英語が話せませんが、少しずつ勉強して、国際交流を楽しみたいです。



### 新会員のご紹介

No.513 久住 惟 (南魚沼市)  
No.514 阿部 佐知子 (南魚沼市)  
No.515 古山 健 (魚沼市)

★よろしくお願ひします★

UMEX うおぬま国際交流協会

UONUMA Association for Multicultural EXchange



## 会員更新のお願い

今月より令和2年度の会員更新の受付を開始します。会費は下記の口座にお振り込み頂くか、夢っくすサロンに直接お持ちください(来られる際には事前にご連絡ください)。皆様の更新をお待ち致しております。

### 会費振込み郵便局口座

会 費：3,000円(個人会員)  
家族会員：1,500円  
団体会員：1口10,000円で任意の口数  
口座番号：00550-7-74672  
口座名称：うおぬま国際交流協会

〒949-6609  
新潟県南魚沼市八幡35-7  
うおぬま国際交流協会(夢っくす)事務局

夢っくすサロン(国際大学第3学生寮1階)  
TEL/FAX: 025-779-1520  
E-Mail: office@umex.ne.jp  
URL: http://www.umex.ne.jp/

### 担当者連絡先

高橋(会長、担当：サロン、多言語など):070-5083-3123  
櫻井(副会長、担当：イベントなど):080-6608-4830  
森山(担当：広報):090-6945-9402  
角屋(担当：キッズ):090-8773-0329

### 【編集後記】

明けましておめでとうございます。年末までは雪が少なく、今シーズンはこのままで行くのか気になるところですが、皆様の年末・年始は如何でしたでしょうか？ 本年もどうぞ宜しくお願ひ致します。(toshi)

